

一覧詳細

1	対象となるがん	小細胞肺癌
2	使用される新薬(治験薬)	AMG 757(Tarlatamab)
3	実施方法(治験のデザイン)	ランダム化、非盲検、第Ⅲ相試験
		A群:AMG 757(Tarlatamab)投与群
		B群:標準治療群(日本:アムルビシン)
		※この治験に参加した患者さんは、A群、B群のいずれかの治療を受けることになります。
		A群になるかB群になるかはわかりません。
4	治験に参加いただける患者さんの 身体状況(患者選択基準) ※患者選択基準の概要の一部です。	①同意説明文書への署名時点で18歳以上である患者
		②組織学的又は細胞学的に確定診断された再発又は難治性小細胞肺癌を有する患者
		③1つのプラチナ製剤ベースレジメン後に進行又は再発が認められた患者さん
		④米国東海岸がん臨床試験グループ(ECOG)PSが0又は1の患者
		⑤十分な臓器機能を有する患者
		⑥
		⑦
		⑧
		⑨
		⑩
5	治験責任医師	呼吸器内科 里内 美弥子

知的財産権の保護等の理由により、非公開の要望のあった項目については、表中の項目を「-」としています。